

様式第10号（第6条関係）

令和8年1月26日

南相馬市議会 議長 様

会派名 市民クラブ

代表者 櫻井 勝延

令和7年度政務活動費収支報告書

南相馬市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項の規定に基づき、別紙のとおり、令和7年度政務活動費収支報告書を提出します。

別紙

令和 7 年度政務活動費収支報告書

会派名 市民クラブ

1 収入

(単位：円)

項 目	金 額	備 考
政 務 活 動 費	400,000	令和 7 年 4 月 ~ 令和 8 年 1 月分 (20,000 円 × 10 ヶ月 × 2 名)
預 金 利 子	0	
合 計	400,000	

2 支出

(単位：円)

項 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	0	
研 修 費	0	
広 報 費	487,491	議会報告印刷代、新聞折込料
広 聴 費	0	
要請・陳情活動費	0	
会 議 費	0	
資 料 作 成 費	0	
資 料 購 入 費	0	
人 件 費	0	
事 務 所 費	0	
合 計	487,491	

- (注) 1 備考欄には、主たる支出の内訳を記載すること。
2 会計帳簿の写し及び領収書等の証拠書類の写しを添付すること。

3 残金 0円

領収書等添付用紙

0001

(1/2)

日付	令和 7 年 5 月 26 日	支出額	164,587 円
項目	広報費	充当額	164,587 円
細目	議会報告印刷費	按分率	
摘要	議会報告印刷代、新聞折込料		
備考			

領収書等添付用紙

0001

(2/2)

No. 005123									
領 収 書									
令和 7 年 5 月 26 日									
市民クラブ様									
金 額									円
(内消費税 円)									
但し 印刷代、折込料									
上記の金額正に領収致しました。									
想像から創造へ 有限会社 ライト印刷									
代表取締役 三									
福島県南相馬市原 田 370									
TEL (0244) 8 9 1									
FAX (0244) 8 0 4									
登録番号：T2380002029262									
現金 振込 相殺									
取扱者印									

市民クラブ議会報告

発行 市議会会派 市民クラブ
代表 櫻井勝延
TEL 080-5228-7185
事務局 表 信司
TEL 080-2133-0064



表 信司



櫻井勝延

ごあいさつ 東日本大震災と東電福島第一原発事故後15年目です。南相馬市では市民の人口減少と少子高齢化が進んでいます。市民の皆様の暮らしは震災前から様変わりしてきたこと存じます。そんな中、今年一年で最も重要な3月定例会市議会で「市民クラブ」が予算審議及び一般質問を通じて発言してきた概要についてご報告申し上げます。これからも市民の声を市議会に反映させるため2人で力を合わせて努力して参ります。皆様のご指導とご協力をよろしくお願いいたします。

◎令和7年度当初予算規模 546億円

震災関連事業211億円、通常事業335億円
財源不足21億円で財政調整基金、減債基金を取り崩して対応するとのこと。

要は今までに達したという事です

一般質問(櫻井勝延)

○職員の病気休暇・休職について

問 職員の病気休暇・休職等の現状と病休の要因について伺います

答 令和6年度2月末までに30日以上の病気休暇を取得した職員は52名、精神疾患によるものは、その内44名です。更に、休職となった職員は20名で、精神疾患によるものは17名でござい

ます。

○東日本大震災復興・復興基金の残高の減少と影響について伺う

答 令和6年度末残高の見込みが約1億円、令和7年度当初予算における取り崩し額が約48億円、令和7年度末残高の見込みが約24億円となっております。

○市立総合病院病床再編計画について

問 令和7年1月1日から、今年1月1日から地域包括ケア病床を50床休止すると報告があったが市立総合病院病床再編計画が計画通り進んでおりません。経緯と理由について伺います。

答 東日本大震災当時、総合病院が230床、小高病院が99床でした。

平成29年3月策定した市立病院改革プランで、総合病院に329床全てを集約し、小高病院は無床診療所として運営する方針を定めて、平成29年12月議会に条例改正案を提案した

が否決となりました。

その後、平成31年3月に総合病院を329床でなく300床にするとともに、小高病院は当面はサテライト診療所として運営し、総合病院との連携を密にした19床の附属有床診療所等の入院機能の整備を目指す市立病院病床再編計画を策定しました。地域包括ケア病床を当面休止につきま

しは、二次救急を担う病院群輪番制を構成する病院が4病院に減少し、

地域医療を取り巻く環境は変化し、地域内での機能分化、連携強化が重要になったことが上げられます。

○総合病院長の異動内示について

問 通常よりも一カ月早い内示理由について伺います。

答 及川院長からは、予てより65歳で院長職を辞任したいと申入れがなされておられ、令和6年度に65歳を迎えたことから、6年度末で退任となったものです。内示のタイミングについては、2月3日の異動発令要旨で示しており、地域医療提供体制の中で総合病院が果たす役割が現在どんどん大きくなっている中で、総合病院が円滑かつ安定した医療サービスを提供できるよう、院長業務の引継ぎ期間を十分に確保する、また広く市民の皆様や先ほど申し上げております医療機関、病院等の医療機関、関係者の皆様に理解を深めていただくという

ためにも、通常の人事異動に先んじて、おおよそ1か月以上早いと思

いますが、こういう内示を行ったもの

でござい

○川房地区複合園芸施設整備について

問 園芸施設整備に市が整備することに至った経緯について伺います

答 株式会社舞台ファームと令和3年11月に農業に関する連携協定書を締結し、協定に基づいて意見交換してきた。小高区の現状について集中的に議論を交わしてきた。その過程で、舞台ファーム様から宮城県の地元農業者と連携した取組事例紹介があり南相馬市でも導入できないかと提案された。提案内容が営農再開に寄与すると考え、実現可能か農業者、立地場所等の調整を行い、パブリックコメント制度、公共事業評価等の手続を経

て、整備を行うため福島加速化交付金の補助金申請を行い交付決定が下りたところです。

※ 財源不足21億円で財政調整基金、減債基金を取り崩す。

※ 市職員の病気休暇、休職は異常に多い。

※ 総合病院院長人事異動内示は通常と異なる。

※ 総合病院の包括ケア病床は休止する。

※ 宮城県の農業法人のために福島加速化交付金の補助金申請を行い、市の施設として整備する。

※ そこで本年度当初予算に反対の立場で修正案を提出するも賛成少数で否決となりました。

市民クラブ議会報告・懇談会のご案内

日時 5月17日(土)午後1時30分
会場 サンライフ南相馬

※市民の皆様のご参加をお待ちしております。

一般質問（表信司）

○道路陥没について

問 東日本大震災からまもなく11年。あの震災の時、私は茨城県の水戸市におりました。水戸市周辺は液状化がひどくて、道路や線路は波打ち、マンホールが地面からせり出し、場所によっては1メートル近く隆起している場所もありました。川に架かる橋では、橋の継ぎ目に数センチの段差が生じ、道路交通に甚大な被害が出ておりました。当時、車で走ると通行止めによる迂回などもあり、移動時間や生活動線が大きく変わったと記憶しております。当時を思い出しているときに、埼玉県八潮市での道路陥没事故がありましたので、関連して質問します。道路陥没については、全国で1年間に約1万件を超える数が発生おります。そこで、要因を問わず、南相馬市内で道路陥没がどのように発生しているか、状況について伺います。

答 市管理の市道に關して、維持修繕関係の対応件数は、年間約400件余りに対応しているところで、そのうち、舗装の補修に關する案件は、おおむね1300件余りです。そのうち、舗装の陥没とされるような案件については、令和5年度の数字になりますが、15件です。舗装陥没の主な原因は、側溝の吸い出しがほとんどで、経年劣化により、側溝の目地が広がり、その隙間から舗装の下に砂利とか土が、雨水によって側溝側に吸い出されて舗装が沈下するような事案となっております。点検等に關しては、橋梁等の構造物では、予防保全という考え方があるかと思いますが、舗装の下に状況の調査は困難であると考えています。

問 道路陥没への対応について、予防保全ではなかなか難しいという話ですが、とはいえ、報道等でも、やはり発生主義よりも予防保全にシフトしていくべきという意見がありますが、どのように捉えているのか伺います。

答 道路陥没への対応について、予防保全では難しい話ですが、とはいえ、発生主義よりも予防保全にシフトして何か災害的な事案があり、空障が懸念されるようなところでは、そういうことも有効というふうに考えています。

問 埼玉県八潮市で発生した道路陥没は、下水道管の経年劣化による破損が主な原因として考えられ、2022年度では全国で2,600件発生しているようですが、南相馬市にも布設から50年以上経過している下水道管が13.5キロありますが、その13.5キロの今後の対応について、更新計画等があれば伺います。

答 下水道管の破損による影響について、布設後80年を経過した下水道管は13.5キロあります。主には下水道処理場近くに大口径、市内で最大口径である1メートルほどの管があり、汚水の流出量が比較的多い幹線道路の箇所があります。こういう箇所での修理が発生する場合には、仮設の排水施設を造つての修理、工事が実施されるようになります。更新等の計画ですが、古いものから順に計画的にやるといよりは、管路が大きい断面であるとか、八潮市の例のように、汚水が滞水して溜まるような箇所を集中的に調査して、それに対する補修対応をしていく考えです。

問 下水道管破損が発生した場合の影響について伺う。破損した場合の市民に対する排水制限といった内容の影響ということですが、下水道管の破損に対する住民への影響としては、規模感、規模の大きい小さいによってその状況が変わりますので、一概に影響の範囲を示すことは困難です。下水道管が破損した場合については、一般的に修理箇所の上部のところで水を止め、それを迂回させて下流側へ仮設の排水施設を造つて、ポンプを使いながらの排水を行います。修理の工事を行うことになり、災害時においても同様の手順を進めています。破損程度にもよりますが、大規模な排水制限、取水制限などの影響が出る事案は少ないと考えています。

※市内のインフラ設備は、市民の生活に大きな影響が出る可能性があります。しっかりと維持管理しても、安心・安全な生活を続けられるよう引き続き努めてもらいたいと思います。

○職員の労働環境の改善について

問 職員1人当たりの平均超過勤務時間について、部署ごとの偏りがあるように見えますが、この状況をどのように捉えているのか伺います。

答 職場内での職員間における超過勤務時間数の偏りについては、特定の職場でそのような状況が生じているというよりは、業務スキルや経験の差、専門的な知識を要する業務、さらには職員の欠員などによる人員不足など複数の要因が重なり、特定の職員に負担が集中していることが考えられ、業務負担の偏りが、長時間労働を引き起こす要因になっていると捉えています。職員間の業務負担の偏りを解消し、長時間労働を改善していくことが求められていますので、DX推進による業務効率化、職員間の業務進捗の共有、適切な業務量の調整や再配分、適正な超過勤務命令等の取組を徹底していく考えです。

問 いわゆる過労死ラインと言われていた月100時間、あるいは2か月から6か月の平均が80時間を超える職員の中で、それが原因と思われる病気休暇者がいるのか伺います。

答 1月末までの状況で、月100時間、2か月から6か月平均が80時間を超えた職員は22名、この中で病気休暇・休職となった職員はいません。

※ 休職者の多さは、長時間労働以外の要因によるものようです。その要因を解消し、市役所職員の皆さんが、やりがいや働きがいを持って業務できる職場となることで、市民の方からの信頼、行政サービスの向上につながることを願います。

ご支援とご協力に感謝申し上げます。記事の内容等ご意見ご感想をお寄せ下さい。

領収書等添付用紙

0002

(1/2)

日付	令和 7 年 9 月 1 日	支出額	162,497 円
項目	広報費	充当額	162,497 円
細目	議会報告印刷費	按分率	
摘要	議会報告印刷代、新聞折込料		
備考			

領収書等添付用紙

0002

(2/2)

No. 005272									
領 収 書									
令和 7 年 9 月 1 日									
市民クラブ様									
金 額									円
(内消費税 14772円)									
但し印刷代									
上記の金額正に領収致しました。									
想像から創造へ 有限会社 ライト印刷									
代表取締役									
福島県南相馬市原 370									
TEL (0244) 9 1									
FAX (0244) 0 4									
登録番号: T2380002029262									
現金									
振込									
相殺									
取扱者印									

市民クラブ議会報告

発行 市議会会派 市民クラブ
代表 櫻井勝延
Tel 080-15228-7185
事務局 表 信司
Tel 080-2133-0064



表 信司



櫻井勝延

ご挨拶

東日本大震災から15年目の今年は、太平洋戦争敗戦と広島・長崎に原爆が投下され被爆して80年です。二度と戦争をしないと誓って日本国憲法を制定したのに、核武装を主張する人が参議院議員に当選するほど日本の状況が変ってきています。南相馬市も大震災と東電福島第一原発事故から15年目になる。市民の感情、感覚が大きく変わったと感じます。そんな中、門馬市政はどのように向かっているのかと疑問に思います。市政の主人公は市民の皆様であるべきです。(櫻井勝延)

一般質問(櫻井勝延)

サビースエリア周辺開発は何のために?

2030年開墾予定の計画は何のために?

①地域魅力向上と人口減少、若者の流出、まちの魅力減退、情報発信強化、地域伝承継承等課題解決し地域活性化するため。

②大きなビジネスチャンスを生み、雇用の場創出になる。

③既存施設のスペース不足とチャンスロス発生のため、この答弁。

再開発の必要性と妥当性は何か?

①鹿島サビースエリアのポテンシャルで、開設以来、毎年100万人以上、令和5年は約150万人来訪。②市内の他の場所と同様の効果を実現し、よってこの場合比べ、大幅に市の負担が軽減できる。

問 毎年「ヒラチカしま」の指定管理者から市にバックされている金額は、年間幾らですか?
答 令和5年度は2,000万円ほど、令和6年度は約3,000万円ほど。

問 計画では約96億円投資して20年後に約2億円の利益が出るというが、今のまま続けられれば20年後には市民にどれだけ残るのか?
答 4億円になります。我々が出している数字はあくまでもシミュレーションです。この事業は民間事業者が提案してやるので事業内容が固まるものです。

質疑から見えること
サビースエリア周辺開発は、民有林を100アール

市長答弁

「なるほど議員のお考えが少し分かりました。今2,000万円が入ってきているんだ。今の施設です。今年は3,000万円です。でも、スタートは、ほぼゼロからスタートして収益が上がったときに支払うというようにして年度によってあります。この2,000万円、いまでも保障できる金額ではありません。ただ、単純計算でいえば、2,000万円、このまま今のサビースエリアが続け、ヒラチカしまが続けば、20年で4億円です。いただけたらなというものは、それも一つの計算だと思います。」

旧小高商業高校の跡地利用について

問 市の一般財源を使って県所有の旧小高商業高校跡地利用調査をやった理由と結果を伺う。

答 旧小高商業高等学校の跡地に産業支援施設、いわゆるインキュベーション機能を持たせたことができないかの可能性をいくつか試算をした。新たな産業支援施設を市内に整備するの必要性、有効性が認められ、産業支援施設として活用する実用可能性も高いという結果が出ました。

市立病院経営について

問 市立病院の入院患者数の計画と現状についてお伺いをいたします。

答 令和7年度当初予算における入院患者数の目標は、1号平均170人としてあります。これに対し、令和7年度の入院患者数の現状は、4月が延べ患者数で4,372人、1日平均145.7人、5月が延べ患者数で4,276人、1日平均137.9人となっており、5月末までの累計見ますと、延べ患者数で8,648人、1日平均141.8人となっております。

問 1日当たり約30床、当初予算に比べても赤字になっていて、その幅が大きくなっていることについて伺います。

答 令和7年度まだ2か月経過している時点で、入院患者の見通しを示すことは困難であることが引き続き入院患者の動向に注視してまいりたいと思っております。

※ 注視してもらいたいだけの問題じゃないのです。実際、既に2か月間で、それはずれているわけだから、これからの10か月間がどうなるか。

いくかは、心配だし、一般会計予算からの繰入れの問題も心配しているから質しているのです。

将来の見通しと大型事業の推進について

問 市では、圏外作物集出荷団地、小高復興産業団地、フロンティアパーク、南相馬市サビースエリア周辺開発、小高区川原地区複合型園芸施設整備事業、新庁舎建設問題等もあります。

答 何をもちって大型事業なのかは分かりませんが、必要な事業ということで計画を立てたもので、

※ 圏外施設集出荷団地整備事業は当初33億円の予算が48億円になり今では71億円に膨らんでいます。

小高区川原地区の産業団地はハザードマップに入っている場所に整備することで支持基盤を作るために土壌入替への追加補正予算を提出しています。

南相馬市役所新庁舎建設では基本設計が当初の71億円が90.97億円と増加しています。実施設計になるとどれくらいに膨らむのか分かりません。

鹿島サビースエリア周辺開発基本計画では、20ヘクタールの山林を1億5000万円で購入するといふ。この内12haは現在使用予定がたっていないのです。100アール当たり75万円です。

何で使わない土地を破格の価格で買う計画なのか?サビースエリアに過去最多で約150万人来訪しているから周辺整備すれば250万人を見込めるという。

一方で計画予定の2030年には大熊町モインターチンに隣接して大型道の駅を整備すると。このような状況の中、南相馬のサビースエリア250万人が可能なのか杜撰な計画ではないのかと思います。

ご支援とご協力に感謝申し上げます。記事の内容等ご意見ご感想をお寄せ下さい。

一般質問（表信司）

〇EVカーシェアリングサービス事業について

問 令和7年4月1日からEVカーシェアリングサービス事業が実施されているが、内容について伺います。

答 電気自動車であるEVを活用したカーシェアリング実証事業は、南相馬市ゼロカーボン推進計画に掲げた重点施策第5「EV・FCV等の導入支援・カーシェアリングの活用」に基づき、令和7年4月1日から運用を開始しており、事業内容は、市が貸出したEV2台を、平日は市の公用車として利用し、休日は市民等へ一般開放するものです。市は、温室効果ガス削減において重要な取組であるEV利用の普及促進に加えて、モノやサービスを有効活用するシェアリングエコノミーの要素を取り入れることにより、余剰な購入や廃棄を減らすなど、消費者の行動変容に対する理解促進にもつながることから、本事業の推進により、市内での地球温暖化対策を進めています。

問 利用料金の設定について伺います。

答 利用料金については、日産カーレンタルソリューションが日産レンタカーとして全国展開している金額と統料金となっており、一般利用者の利用料金は、10%の手数料を差引いた金額を市に収納することになっています。その収納額をEVカーシェアリングサービスの普通充電器電気料金に充当する予定です。

問 EVの普及促進に向けた事業と捉えましたが、EV購入希望者への連携について伺います。

答 EV購入希望者への支援と連携については、市では、南相馬市次世代自動車等導入促進事業補助金を実施していますが、EVの購入価格が高額であることから、まずは気軽にEVを利用していただき、この事業によってEVの魅力を実感することにより、購入者には補助を交付する形で支援をしてまいります。

問 EVの普及に向けた事業ということですが、利用状況について伺います。

答 令和7年5月までの利用状況はなっていますが、公用車としての利用が2回となっており、一般利用者の利用状況等も含め、現時点での課題をこのように捉えているか伺います。

答 一般利用者が少ない状況が大きな課題であると捉えております。

問 利用者を増やすためには、地域住民のほかに旅行者などの来訪者をターゲットとする場合、駅周辺に設置ということも検討すべきと思いますがどうか。

答 原ノ町駅前への設置ですが、駅前には民間のレンタカー事業者が2店舗あり、現時点では駅前設置の考えはありませんが、利用実績のデータ収集の上で必要であれば各レンタカー事業者と意見交換しながら検討していきたいと思っています。

※ゼロカーボンの推進や災害時の電力確保など、EVの利活用は今後の社会課題の解決に必要不可欠なものになると考えます。この事業が最大限に活用できるよう引き続き取り組んでみたいと思います。

〇高松ホームの運営について

問 養護老人ホームである高松ホームについて、職員の配置体制に不足が生じていると聞いていますが、今後の職員確保の考え方について伺います。

答 職員数については、令和6年4月1日と比較して令和7年4月1日現在では、2名の不足・減員となっている状況で、入所者への支援や介助を行なう支援員が不足しています。施設の円滑な運営を維持するためにも職員の募集をしているところですが、入所者の安全かつ安心な生活が維持できるように、さらに施設の運営状況や今後の入所者の受け入れなどを慎重に見極める必要があることから、現場の職員の声を聞きながら整理をしていきたいと考えています。

問 職員の適正配置についてはこれまで質問してきておりませんが、人員不足という点でいつと高松ホームについてはすでに喫緊の課題が発生している状況だと考えますが、課題解決に向けての考えがあれば伺います。

※高松ホームは養護老人ホームということで、高齢者にとつて最後のセーフティネットになります。現状を鑑みると、今後入所が必要となる高齢者は、増えこそすれ減ることはないと考えます。しっかりと運営できるように進めてもらいたいと思います。

答 現在職員が不足している状況については把握しており、正職員の採用が難しい中で、会計年度職員の採用を進めておりますが、うまく採用につながっていません、ハローワーク相双にも募集を呼びかけています。会計年度職員を募集し、施設運営に支障が無いような職員配置を検討していきたいと考えています。

問 施設特性上、365日24時間体制での業務が基本となるわけですが、指示が出せる、資格を持つている職員の適正な配置が必要と考えますが、改めてそのための検討をお願いしたいと思いますが。

答 事務職員のほかに夜間の勤務を要する職員、入所者を支援する介護職員があり、24時間体制で業務を行なうことから、夜間の呼び出しや休日の出勤があることは現場からの情報共有により把握しております。高松ホームの運営については、当面は市による直営ということになりましたが、職員の配置は、施設の老朽化等も踏まえた今後の施設運営の在り方と併せて引き続き検討していきたいと考えています。

※高松ホームは養護老人ホームということで、高齢者にとつて最後のセーフティネットになります。現状を鑑みると、今後入所が必要となる高齢者は、増えこそすれ減ることはないと考えます。しっかりと運営できるように進めてもらいたいと思います。

市民クラブ議会報告・懇談会のご案内

日時 8月24日(日) 午後1時30分
会場 ひがし生涯学習センター

※市民の皆様の参加をお待しております。

ご支援とご協力に感謝申し上げます。記事の内容等ご意見感想をお寄せ下さい。

領収書等添付用紙

0003

(1/2)

日付	令和 7 年 11 月 26 日	支出額	160,407 円
項目	広報費	充当額	160,407 円
細目	議会報告印刷費	按分率	
摘要	議会報告印刷代、新聞折込料		
備考			

領収書等添付用紙

0003

(2/2)

No. 005688	
領 収 書	
令和 7 年 11 月 26 日	
南相馬市 市民 557 様	
金 額	7 1 6 0 4 0 7 円
(内消費税 14582 円)	
但し 議会報告、新聞紙料代 212	
上記の金額正に領収致しました。	
想像から創造へ 有限会社 ライト印刷	
代表取締役 三	
福島県南相馬市原 田 370	
TEL (0244) 8 9 1	
FAX (0244) 2 2 6 8 0 4	
登録番号: T2380002029262	
現金	✓
振 込	
相 殺	
取扱者印 芝	

2025年11月20日

市民クラブ議会報告第4号

市民クラブ議会報告

発行 市議会会派 市民クラブ
代表 櫻井勝延
Tel 080-5528-7185
事務局 表 信司
Tel 080-2133-0064



表 信司

未利用公共財産の掘え方について

問 未利用公有財産をどのようにつけていくのか。掘え方を教えてください。

答 未利用公有財産については、南相馬市私有財産利活用基本方針に基づき、市が使用する見込みがない土地は、原則として、一般競争入札等の手続により処分していく考えです。

また、建物についても、令和元年度までに9施設の劣化度の調査をして、使用可能という判断されており。ただ、大分経過がしており、断たれております。また、大分経過がしておりますので、使用の可否について再調査する必要があります。建物も、活用できないものは解体して、最終的には売却をする予定でございます。

ご挨拶 高市内閣が誕生し期待値が高いことをマスコミは報道しています。一方で生活物資の物価高で市民生活は厳しさを増しています。いま求められているのは生活の安全安心です。「市民クラブ」は物価高騰の中、市民目線で市民生活の不安解消に向けて取り組んでいます。市議会の中で積極的に発言してまいります。これからも市民の皆様のご意見・ご指導をよろしくお願い申し上げます。

9月議会補正予算を修正提案（櫻井勝延）

修正する議案
令和7年度南相馬市一般会計補正予算歳入歳出予算補正

①未利用財産利活用推進事業の補正額1955千円を削減、あわせて歳入、財政調整基金繰入金から1955千円を減額。

②南相馬市サービスエリア周辺開発検討事業の補正額18,354千円を削減、あわせて歳入、東日本大震災・復興復興繰入金から18,354千円を減額。

債務負担行為補正「南相馬市サービスエリア周辺開発検討事業」事業費選定視線アドバイザー業務委託を削除。

予算修正の趣旨

①未利用財産利活用推進事業
未利用公共施設を利用する事業者は建物の解体支援措置（最大2億円の補助）を講じているが、本来は市が更地にしてから、事業者を募るべきである。このような制度では事業者も見込みなく考えられることから、事業予算を削減する。

②南相馬市サービスエリア周辺開発検討事業
市の負担はないと市定例会で答弁があったが、実態としては、市が公営で融資として整備費の内、30億円を起債し、利子の75%が地方交付税措置され、25%は事業者が負担するとしている。整備費と別に、SPC（特別目的会社）へ出資する可能性もある。市の負担が発生する可能性もある。SPCには現在、SA利活用事業の構築に携わっている特定の事業者が加わる可能性もある。SPCに市が出資していることになれば、特定事業者への利益供与になる。

③南相馬市サービスエリア周辺開発基本計画について
収支計画を提示した。市は36億円を調達する。60億円を調達し、市は36億円を調達する。市のお金を入れないとの前向き答弁。60億円の中身についてお伺いします。

④南相馬市サービスエリア周辺開発基本計画について
収支計画を提示した。市は36億円を調達する。60億円を調達し、市は36億円を調達する。市のお金を入れないとの前向き答弁。60億円の中身についてお伺いします。

⑤南相馬市サービスエリア周辺開発基本計画について
収支計画を提示した。市は36億円を調達する。60億円を調達し、市は36億円を調達する。市のお金を入れないとの前向き答弁。60億円の中身についてお伺いします。

⑥南相馬市サービスエリア周辺開発基本計画について
収支計画を提示した。市は36億円を調達する。60億円を調達し、市は36億円を調達する。市のお金を入れないとの前向き答弁。60億円の中身についてお伺いします。

⑦南相馬市サービスエリア周辺開発基本計画について
収支計画を提示した。市は36億円を調達する。60億円を調達し、市は36億円を調達する。市のお金を入れないとの前向き答弁。60億円の中身についてお伺いします。

⑧南相馬市サービスエリア周辺開発基本計画について
収支計画を提示した。市は36億円を調達する。60億円を調達し、市は36億円を調達する。市のお金を入れないとの前向き答弁。60億円の中身についてお伺いします。

⑨南相馬市サービスエリア周辺開発基本計画について
収支計画を提示した。市は36億円を調達する。60億円を調達し、市は36億円を調達する。市のお金を入れないとの前向き答弁。60億円の中身についてお伺いします。

⑩南相馬市サービスエリア周辺開発基本計画について
収支計画を提示した。市は36億円を調達する。60億円を調達し、市は36億円を調達する。市のお金を入れないとの前向き答弁。60億円の中身についてお伺いします。

⑪南相馬市サービスエリア周辺開発基本計画について
収支計画を提示した。市は36億円を調達する。60億円を調達し、市は36億円を調達する。市のお金を入れないとの前向き答弁。60億円の中身についてお伺いします。

去るの魅力を、情報発信強化、地域伝承継承等、課題解決し地域活性化するため。

事業費に「市民クラブ」が事業費であること。市長答弁は、その場しのぎで誤魔化し、はぐらかしているように。

事業費に「市民クラブ」が事業費であること。市長答弁は、その場しのぎで誤魔化し、はぐらかしているように。

事業費に「市民クラブ」が事業費であること。市長答弁は、その場しのぎで誤魔化し、はぐらかしているように。

ご支援とご協力に感謝申し上げます。記事の内容等ご意見ご感想をお寄せ下さい。

ご支援とご協力に感謝申し上げます。記事の内容等でご意見感想をお寄せ下さい。

会計帳簿（令和 7 年度）

会派名 市民クラブ

（単位：円）

整理番号	日付	項目	細目	摘要	支出額	充当額
0001	05.26	広報費	議会報告印刷費	議会報告印刷代、新聞折込料	164,587	164,587
0002	09.01	広報費	議会報告印刷費	議会報告印刷代、新聞折込料	162,497	162,497
0003	11.26	広報費	議会報告印刷費	議会報告印刷代、新聞折込料	160,407	160,407
合計						487,491